

令和8年度
助成のてびき



◆受付窓口◆

江南区社会福祉協議会

〒950-0155 江南区泉町3-3-3

TEL:025-250-7743 / FAX:025-250-7761

～ もくじ ～

- P.1 助成事業一覧
- P.2 地域ふれあい助成事業
- P.3～4 地域歳末たすけあい助成事業
- P.5～6 福祉施設歳末たすけあい助成事業
- P.7 地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業
- P.8 子育て支援事業
- P.9～11 申請手続きのながれ
- P.12 助成の書類について

社会福祉協議会の助成金は社協会費及び共同募金が財源です。

この助成事業は、地域の住民の皆さまから寄せられた社協会費及び共同募金を財源として実施しています。助成申請をした団体は、住民の皆さまにわかるように案内チラシなどに必ず明記をお願いします。

申請団体の案内チラシやポスター、社協だよりに掲載することで、社協会費及び共同募金の使われ方を地域の方々へお知らせします。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



江南区社会福祉協議会 助成事業一覧

NO	名称	事前 申請	事後 報告	対象 時期	対象事業	助成金額（上限）	対象経費
1	地域ふれあい 助成事業		○	通年	地域における交流と 福祉活動の推進を目的 に行われる以下の いずれかの事業 ・ふれあい給食 ・世代交流 ・懇談会	※対象範囲により異なる 自治会・町内会： 10,000円 複数自治会町内会： 20,000円 小・中学校区： 40,000円	
2	地域歳末 たすけあい助成 事業	○	○	11月 ～ 1月 中旬	歳末時期に地域住民 同士の交流及び地域の 関係団体との協働 を促進する目的で行 われる事業	※対象範囲により異なる 自治会・町内会： 50,000円 複数自治会町内会： 100,000円 小・中学校区： 150,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・会場費 ・ボランティア 行事用保険料 ・講師謝礼 ・消耗品費 ・飲料代 ・茶菓代 ・食材料費等
3	福祉施設歳末 たすけあい助成 事業	○	○	11月 ～ 1月 中旬	歳末時期に福祉施設 が実施する地域住民 との交流の機会を推 進することを目的と した事業	1施設につき 150,000円	<ul style="list-style-type: none"> ※アルコール類（ノン アルコールを含む）・金 券・備品は対象外
4	地域の茶の間・ふ れあいいきいき サロン助成事業	○	○	通年	概ね自治会・町内会 を範囲とした定期的 な交流の場づくり	月1回タイプ： 30,000円 月2回タイプ： 60,000円	
5	子育て支援事業	○	○	通年	概ね自治会・町内会 を範囲とした子育て 中の親子が気軽に参 加できる定期的な交 流の場づくり	1団体につき 30,000円	

地域ふれあい助成事業



「地域における交流」「福祉活動の推進」を目的に行われる事業に助成します。

(1) 対象団体

江南区内の自治会・町内会、地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会

※申請者は、地域福祉活動として位置付けていただくため、自治会長・町内会長、地区社協会長、コミ協会長名のみとさせていただきます。ご了解の上活動を進めてください。

(2) 対象事業

ふれあい給食	一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の見守り・孤独感の解消のために、公民館等を利用した会食会、もしくはボランティア等による配食の実施
世代交流	高齢者から子どもまで多世代の方が集まり、交流できるような場・イベントの開催
懇談会	地域における福祉の現状や課題について話し合うことを目的とした懇談会

(3) 助成金額（対象範囲によって異なります）

自治会・町内会	10,000 円以内	★各事業につき2回申請可 ★対象経費：会場費・講師謝礼・消耗品費・食材料費・飲料代・茶菓代 ※アルコール類（ノンアルコールを含む）・金券・備品の購入は対象外
複数自治会町内会	20,000 円以内	
小・中学校区	40,000 円以内	

(4) 助成条件

- ①対象範囲が自治会の場合は、原則、自治会から申請を上げること
- ②事業実施にあたり、案内チラシまたは回覧文書等に、江南区社会福祉協議会の助成を受ける予定であることを明記すること

【記載例】この事業は江南区社会福祉協議会の助成を受け実施する予定です。

- ③特定の人を対象にするのではなく、広く地域住民に参加を呼びかけること
※懇談会は地域内の各種団体3団体以上が参加すること

★事前申請は必要ありませんが、ご不明な点がございましたら予めご相談ください。

★事業実施後、1か月以内に報告書を提出してください。（3月実施の場合は実施後至急）

地域歳末たすけあい助成事業



歳末時期に、「地域住民同士の交流」及び「地域の関係団体との協働促進」を目的に行われる事業に助成します。

(1) 対象団体

江南区内の自治会・町内会、地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会

※申請者は、地域福祉活動として位置付けていただくため、自治会長・町内会長、地区社協会長、コミ協会長名のみとさせていただきます。ご了解の上活動を進めてください。

(2) 事業の実施期間

11月1日から翌1月中旬まで

(3) 助成金額（対象範囲によって異なります）

自治会・町内会	50,000 円以内
複数自治会町内会	100,000 円以内
小・中学校区	150,000 円以内

※多くの申請があった場合や区全体の歳末たすけあい募金額が減少した場合は、助成額を調整させていただきます場合があります。

※事業が実施されなかった場合は助成いたしません。

(4) 助成の対象経費

会場費・ボランティア行事用保険料・消耗品費・機材等賃借料・広報費
講師謝礼（上限：1組1万円）、食材料費、飲料代・茶菓代

(5) 助成の対象外経費

- ・特定の人を対象とする事業
- ・アルコール類（**ノンアルコールを含む**）の購入費
- ・金券の購入費（図書券、商品券等）
- ・備品の購入費（歳末事業以外にも使用可能な備品）
- ・事前／事後の打ち合わせ等に係る費用

(6) 助成条件

①事業実施にあたり、案内チラシまたは回覧文書等に、江南区社会福祉協議会の歳末たすけあい助成事業であることを明記するとともに、会場内に表示すること

例：この事業は江南区社会福祉協議会の歳末たすけあい助成事業の助成を受け実施しています。

②特定の人を対象にするのではなく、広く地域住民に参加を呼びかけること

③**総事業費の1割を自己負担額で計上する**

④ボランティア行事用保険に加入する（他の行事用損害保険も可）こと

(7) 助成の対象となる事業メニュー（例）

- 住民参加の「福祉の集い」「福祉懇談会」「お楽しみ会」「映画上映」「講演会」「餅つき大会」「クリスマス会」「さいの神」など
- 給食サービス「おせち料理などの配食」「会食会」など
- 児童からお年寄りまで参加できる「ゲーム大会」「遊戯会」「音楽会」など

(8) 助成までの流れ

- (1) 助成申請書「歳末たすけあい事業助成申請書」を江南区社会福祉協議会に提出
受付期限 開催予定日の2週間前まで
なお、1月実施予定の事業に対しては12月28日(月)までに提出
↓
- (2) 申請書到着後、審査
↓
- (3) 審査後、助成金交付決定通知を11月上旬頃に送付する
↓
- (4) 事業の実施
↓
- (5) 事業実施後、速やかに「歳末たすけあい事業助成報告書」・助成金振込口座の写し・案内文書(チラシ)・領収書・当日の様子が分かる写真2, 3枚を江南区社会福祉協議会に提出
↓
- (6) 審査後、助成金送金通知を2月中旬頃に送付
↓
- (7) 助成金の交付(2月末日予定)

☆事前申請が必要です。開催予定日の2週間前までに提出。

なお、1月実施予定の事業に対しては12月28日(月)までに提出
☆事業実施後、1月29日(金)までに提出してください。

福祉施設歳末たすけあい助成事業



歳末時期に、福祉施設が実施する「地域住民との交流の機会を推進」することを目的とした事業に助成します。

(1) 対象団体

江南区内の福祉施設

ただし、公の施設、企業（株式会社、有限会社等）を除く

※自治会長・町内会長にご理解いただいた上で活動を進めてください。

(2) 事業の実施期間

11月1日から翌1月中旬まで

(3) 助成金額

1施設につき15万円以内

※多くの申請があった場合や区全体の歳末たすけあい募金額が減少した場合は、助成額を調整させていただきます。

※事業が実施されなかった場合は助成いたしません。

(4) 助成の対象経費

会場費・ボランティア行事用保険料・消耗品費・機材等賃借料・広報費
講師謝礼（上限：1組1万円）、食材料費、飲料代・茶菓代

(5) 助成の対象外経費

- ・特定の人を対象とする事業
- ・アルコール類（**ノンアルコールを含む**）の購入費
- ・金券の購入費（図書券、商品券等）
- ・備品の購入費（歳末事業以外にも使用可能な備品）
- ・事前／事後の打ち合わせ等に係る費用

(6) 助成条件

①事業実施にあたり、案内チラシまたは回覧文書等に、江南区社会福祉協議会の歳末たすけあい助成事業であることを明記するとともに、会場内に表示すること

例：この事業は江南区社会福祉協議会の歳末たすけあい助成事業の助成を受け実施しています。

②特定の人を対象にするのではなく、広く地域住民に参加を呼びかけること

③**総事業費の1割を自己負担額で計上する**

④ボランティア行事用保険に加入する（他の行事用損害保険も可）こと

(7) 助成の対象となる事業メニュー（例）

- 住民参加の「福祉の集い」「福祉懇談会」「お楽しみ会」「映画上映」「講演会」「餅つき大会」「クリスマス会」「さいの神」など
- 給食サービス「おせち料理などの配食」「会食会」など
- 児童からお年寄りまで参加できる「ゲーム大会」「遊戯会」「音楽会」など

(8) 助成までの流れ

- (1) 助成申請書「歳末たすけあい事業助成申請書」を江南区社会福祉協議会に提出
受付期限 開催予定日の2週間前まで
なお、1月実施予定の事業に対しては12月28日(月)までに提出
↓
- (2) 申請書到着後、審査
↓
- (3) 審査後、助成金交付決定通知を11月上旬頃に送付する
↓
- (4) 事業の実施
↓
- (5) 事業実施後、速やかに「歳末たすけあい事業助成報告書」・助成金振込口座の写し・案内文書（チラシ）・領収書・当日の様子が分かる写真2、3枚を江南区社会福祉協議会に提出
↓
- (6) 審査後、助成金送金通知を2月中旬頃に送付
↓
- (7) 助成金の交付（2月末日予定）

☆事前申請が必要です。開催予定日の2週間前までに提出。

なお、1月実施予定の事業に対しては12月28日(月)までに提出
☆事業実施後、1月29日(金)までに提出してください。

地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業



概ね自治会・町内会を範囲とした定期的な交流の場をつくるための助成事業です。
助成対象となる事業内容は2タイプあります。※新潟市からの補助金です。

(1) 対象団体

江南区内の各種団体（自治会・町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティアグループ等）

※自治会長・町内会長にご理解いただいた上で活動を進めてください。

(2) 助成条件・金額

	月1回タイプ	月2回タイプ
助成要件	概ね10名以上の参加がある 定期的な開催があること(月1回) 参加者に制限がないこと (広く地域住民に呼びかけ)	概ね10名以上の参加がある 定期的な開催があること(月2回) 参加者に制限がないこと 事業(移行)計画書の提出 ※3年後には地域の茶の間支援事業への移行が必要です (広く地域住民に呼びかけ)
対象経費	会場費・ボランティア行事保険料 講師謝礼・消耗品費・お茶・菓子	
助成金額 (上限)	開催月数×2,500円 (年間上限30,000円)	開催月数×5,000円 (年間上限60,000円)

※事業実施にあたり、案内チラシまたは回覧文書等に、地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業と明記すること

★事前申請が必要です。ご不明な点をご相談ください。

★事業実施後、速やかに報告書を提出してください。

子育て支援事業



概ね自治会・町内会を範囲として、子育て中の親子が気軽に参加できる定期的な交流の場をつくるための助成事業です。

※地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業月 1 回タイプに準ずる

(1) 対象団体

江南区内の各種団体（自治会・町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティアグループ等）

※自治会長・町内会長にご理解いただいた上で活動を進めてください。

(2) 助成条件・金額

項目	詳細
助成要件	① 江南区在住の親子 5 組以上の参加があること ② 定期的な開催があること ③ 事業実施にあたり、案内チラシまたは回覧文書等に、「江南区社会福祉協議会助成事業」と明記すること ④ 参加者に制限がないこと（広く地域住民に呼びかけ）
対象経費	会場費・ボランティア行事保険料・講師謝礼・消耗品費 お茶・菓子
助成金額 (上限)	開催月数×2, 500円 (年間上限30, 000円)

※助成内容は地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業（月 1 回タイプ）に準じます。

★事前申請が必要です。ご不明な点をご相談ください。

★事業実施後、速やかに報告書を提出してください。

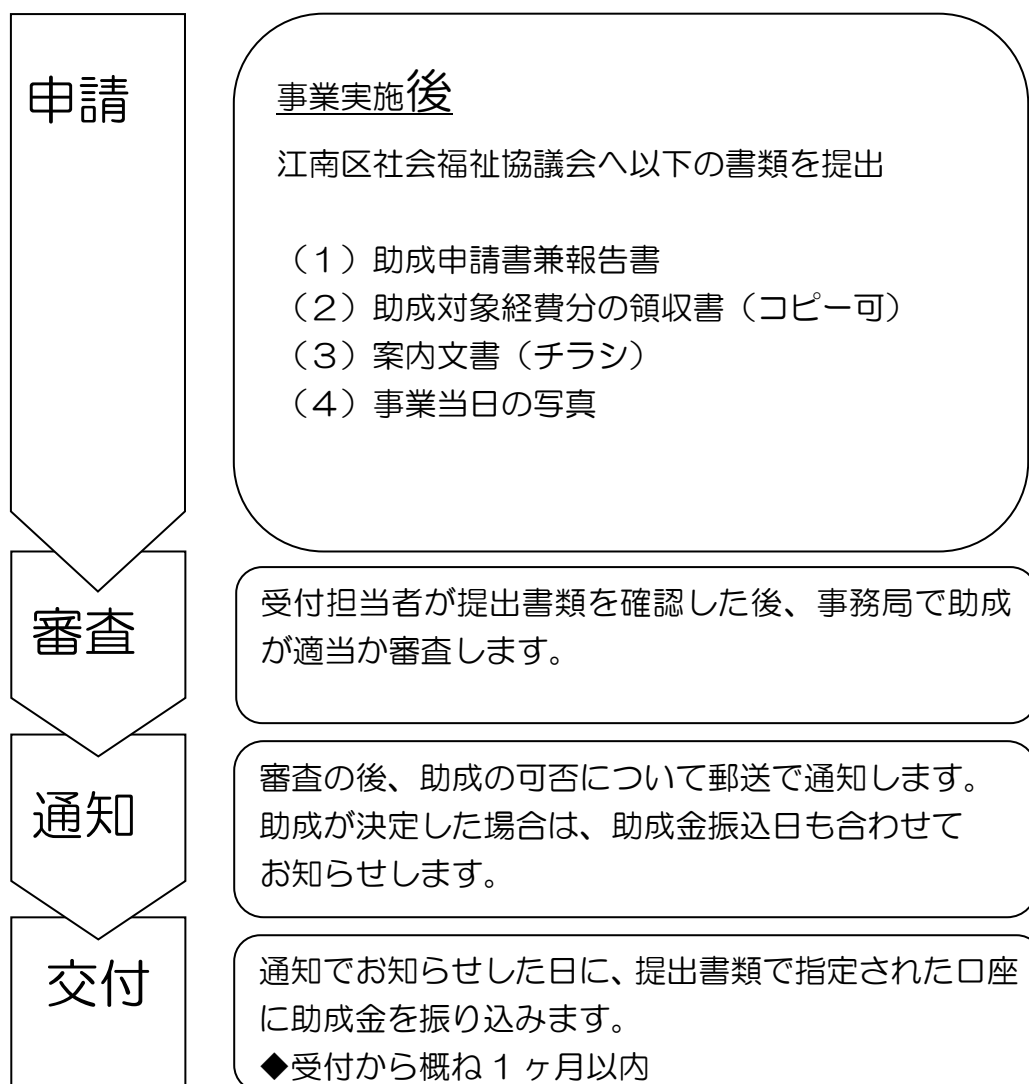
★申請手続きのながれ



手続きのながれは大きく3つに分かれます。

	助成事業	必要書類の提出
①	地域ふれあい助成事業 (P.2)	事業実施後のみ
②	地域歳末たすけあい助成事業 (P.3・4) 福祉施設歳末たすけあい助成事業 (P.5・6)	事業実施前および後
③	地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業 (P.7) 子育て支援事業 (P.8)	年度初めおよび年度末 ※年度途中でも申請可

① 地域ふれあい助成事業



② 地域歳末たすけあい助成事業・福祉施設歳末たすけあい助成事業

<事業実施前> ※それぞれ締め切りがありますのでご注意を！

申請

江南区社会福祉協議会へ以下の書類を提出

- (1) 助成申請書
- (2) 事業開催案内のチラシ

通知

審査の後、助成の可否について郵送で通知します。

<事業実施後>

報告

江南区社会福祉協議会へ以下の書類を提出

- (1) 助成報告書
- (2) 案内文書（チラシ）
- (3) 助成振込通帳口座の写し
- (3) 助成対象経費分の領収書（コピー可）
- (4) 事業当日の写真

確認

受付担当者が提出書類を確認した後、事務局で助成が
適当か審査します。

通知

助成金送金日について郵送で通知します。

交付

通知でお知らせした日に、提出書類で指定された口座
に助成金を振り込みます。

③ 地域の茶の間・ふれあいいきいきサロン助成事業・子育て支援助成事業

<年度初め>

※年度途中の申請も可能です

申請

江南区社会福祉協議会へ以下の書類を提出

- (1) 助成申請書
- (2) 事業開催案内のチラシ◆年度計画がわかるもの
- (3) 口座振込申込書
- (4) 通帳のコピー

審査

受付担当者が提出書類を確認した後、助成が適当か審査します。

通知

助成の可否について郵送で通知します。

交付

通知でお知らせした日に、提出書類で指定された口座に助成金を振り込みます。

<年度末>

報告

江南区社会福祉協議会へ以下の書類を提出

- (1) 実績報告書
- (2) 収支決算報告書
- (3) 助成対象経費分の領収書
(コピー可・購入品の詳細)

確認

受付担当者が提出書類の漏れ等を確認した後、事務局で助成が適当か審査します。

通知

審査の後、助成額について郵送で通知します。
◆翌年度になります。

清算

実績報告に基づき概算払い額と交付確定額に差額があった場合、差額を申請団体は返還することとなります。

★備考

- 各助成の申請書・報告書等の様式は、江南区社会福祉協議会にあります。
ご連絡いただければ、送付いたします。
また、パソコンで書類を作成される場合は、ホームページからもダウンロードできます。
- 「地域歳末たすけあい助成事業」の申請書類等については、受付開始時期になりましたら、赤い羽根共同募金戸別募金運動の依頼と一緒に自治会・町内会長へ送付いたします。
- 事業実施にあたり、保険に加入しておくことをお勧めします。（ボランティア行事用保険は、江南区社会福祉協議会で加入できます）